

事業番号	08 04 24	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜改良推進指導事業費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か 年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S61 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<input type="checkbox"/> 優秀な種畜の利用促進を図る。 <input type="checkbox"/> 家畜の改良増殖に必要な人工授精師の確保をする。 <input type="checkbox"/> はちみつの安定生産を図る。 <input type="checkbox"/> 受精卵移植推進体制の構築により県産牛の改良を進め、畜産農家の生産性、収益性の向上を図る。		
現状	<input type="checkbox"/> 種畜検査は、家畜改良増殖法の規定により家畜改良センターから委託されている。 <input type="checkbox"/> 現在、54名の家畜人工授精師により、人工授精と受精卵移植が行われている。 <input type="checkbox"/> 養蜂振興法に基づき転飼調整委員会を開催し飼育群数の調整を行っている。 <input type="checkbox"/> 受精卵移植推進員を配置して地域の技術者の養成を進めている。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 家畜改良増殖法、養蜂振興法に基づき実施する業務のため。 家畜改良増殖法、養蜂振興法	
事業内容	① 成果目標(H24) <input type="checkbox"/> 種畜検査 59頭 <input type="checkbox"/> 家畜人工授精師養成講習会 29名 (家畜人工授精:24名、家畜受精卵移植:5名) <input type="checkbox"/> 養蜂振興推進事業 100件、5,344群 <input type="checkbox"/> 地域受精卵移植の推進 採卵:90頭、移植:290頭		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H24事業実績 (当初) (決算) (当初)
	種畜検査	直接	・家畜改良増殖法に基づく種雄畜の検査 59頭 241 231 241
	家畜人工授精師養成講習会	直接	・家畜改良増殖法に基づく家畜人工授精師の新規養成 15名 1,710 592 1,710
	養蜂振興推進事業	直接	・養ほう振興法に基づくみつ源の植生状況調査と転飼調整委員会の開催による飼育群数の調整 175 107 175
	地域受精卵移植の推進	直接	・受精卵移植推進員による牛受精卵移植技術の実践提供と民間技術者への技術支援 採卵:116頭、移植297頭 4,459 4,306 4,459
	家畜共進会の開催支援	補助	・5年に一度開催される全国和牛能力共進会への参加を支援 1,380 1,380 0
	合計		7,965 6,616 6,585

事業 コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25 目標
	当初予算	6,774	7,062	7,965	6,585			目標	成果	達成状況	
	補正予算					種畜検査	59頭	59頭	59頭	達成	75頭
	合計(A)	6,774	7,062	7,965	6,585						
	国庫支出金					家畜人工授精師養成講習会	19名	29名	15名	未達成	29名
	県債					養蜂振興推進事業	5,000群	5,344群	5,344群	達成	5,000群
	その他(使用料および)	4,743	5,031	6,474	6,474	地域受精卵移植:採卵	109頭	90頭	116頭	達成	90頭
	一般財源	2,031	2,031	1,491	111	地域受精卵移植:移植	244頭	290頭	297頭	達成	290頭
	決算額(B)	4,743	5,031	6,616							
概算職員数(人)	3.66	3.66	3.66	3.66							
概算人件費	30,440	30,224	30,224	30,224							
概算事業費(B(A)+C)	35,183	35,255	36,840	36,809							

目標に対する成果の状況	種畜検査は法に基づき検査対象家畜を全て検査し、ほぼ目標どおり達成できた。 家畜人工授精師講習会は29名で計画していたが、受講希望者の日程に合わない等のあり、成果目標を下回った。 その他の事業については、成果目標を達成できた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 種畜検査、養蜂ともに、法に基づき事業を進める。 家畜人工授精師講習会は、日程等の事前の周知を充実して受講者の確保を図る。 受精卵移植関係は、移植・採卵頭数の拡大を図りながら、民間への移行を進める。
---------------------	---